TOSHIMA International City of Arts & Culture
国際アート・カルチャー都市としま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊島区
国際アート・カルチャー特命大使
SDGs（エス・ディー・ジーズ）特命大使 ご案内

国際アート・カルチャー特命大使／ＳＤＧｓ特命大使とは

豊島区が目指す将来像「国際アート・カルチャー都市」の実現に向け、
としまの魅力を区内外に発信する等、この都市構想に賛同する方々です。

また、2020年7月17日に東京都初の快挙である
「SDGs未来都市」と「自治体SDGsモデル事業」にダブル選出されたことを契機に、
2030年、誰もが主役になり、持続発展する「国際アート・カルチャー都市」を目指し、
SDGsの視点を踏まえた「オールとしま」での取り組みが求められています。

「国際アート・カルチャー都市」そして「SDGs未来都市」への実現に向けた活動の担い手
こそ、「国際アート・カルチャー特命大使／SDGs特命大使」です！

「オールとしま」でのまちづくり

一緒にまちをつくりあげていきませんか！？

Toshima City

豊島区国際アート・カルチャー特命大使／SDGs特命大使事務局
（公益財団法人としま未来文化財団内）

公益財団法人
としま未来文化財団
TOSHIMA MIRAI CULTURAL FOUNDATION

特命大使の役割・活動

①「国際アート・カルチャー都市構想」及び「SDGs未来都市」の実現に向け、
ご自身のネットワークを活用した、**普及活動や魅力の発信**等。

②意見交換の場である「特命大使総会」などの**会議や地域のイベント等への積極的な参加**。

③定期的に発行する「特命大使通信」や「特命大使専用ウェブサイト」を活用した**情報収集**。

④特命大使自身で**自主企画事業を発信・展開**する。
(2022年度の採択事業は35事業)

国際アート・カルチャー都市×ＳＤＧｓ未来都市

～消滅可能性都市から持続発展する都市へ～

豊島区は、2014年に、民間有識者組織「日本創生会議」から、
東京23区で唯一「消滅可能性都市※1」と指摘されました。

このピンチをチャンスに変えるべく、持続発展する都市として、
「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」を将来像に、
「国際アート・カルチャー都市」の実現に向けたまちづくりを進めています。

持続可能で「誰もが主役になれる」まちを目指す「国際アート・カルチャー都市」への歩みは、
「誰一人取り残さない」社会への実現を目指すSDGsの理念と同様の考えに基づくものと言えます。

豊島区は、SDGsの視点を踏まえ、さらに持続発展する都市の実現を目指します。

※1 消滅可能性都市・・・2010年から2040年にかけて20～39歳の女性が50%以上減少すると推計された自治体が指摘された。

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標とは）

SDGs(持続可能は開発目標)とは、2015年9月に国連で、すべての加盟国が採択した最終目標です。
2030年までに持続可能でよりよい世界にするため、17の目標(ゴール)の達成を目指します！

17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上において「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

世界全体で取り組み課題の解決に向け、一人ひとりのSDGs達成に向けた取組みが
世界を変える大きな力になります。

【国際アート・カルチャー都市構想、そして特命大使の歩み】

豊島区は、「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」を将来像として、
2014年より、文化芸術のトップリーダーや区民・地域団体のみなさんと共に、歩みを重ねてまいりました。

- ●2014年10月　芸術文化の最前線で活躍する国際アート・カルチャー都市プロデューサー11名を任命
- ●2015年3月　国際アート・カルチャー都市構想策定
- ●2015年11月　元文化庁長官の近藤誠一氏を会長に、文化芸術のトップリーダーを始めとする31名による国際アート・カルチャー都市懇話会を設立
- ●2016年1月　国際アート・カルチャー特命大使認定式、特命大使の活動開始
- ●2016年3月　国際アート・カルチャー特命大使結団式
- ●2016年6月　国際アート・カルチャー都市懇話会にて答申
- ●2016年8月　国際アート・カルチャー都市構想実現戦略を策定
- ●2020年7月　内閣府より東京初の快挙である「SDGs未来都市」と「自治体SDGsモデル事業」にダブル選定
- ●2020年9月　まちの舞台の完成を機に、SDGs未来都市の実現も見据え「新・特命大使制度」を設立
- ●2021年4月　事務局を豊島区から公益財団法人としま未来文化財団へ移管

特命大使になるには

豊島区を盛り上げたいという気持ちがあれば、国籍・区内在住・在籍関係なく、**どなたでも！**

①**「賛同書」・「これが私／私たちのSDGs」・「アンケート」**に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール、郵送で事務局にお送りください。　※郵送の場合には、送料はご自身でご負担ください。

②郵便局から**「払込取扱票」**で賛同金をお振込みください。**ご入金でお申込み完了**となります。
※活動経費に充てるため、賛同金のご協力をいただいております。入金方法詳細は次ページをご参照ください。
※ご入金確認後、認定証・特典をお送りいたします。

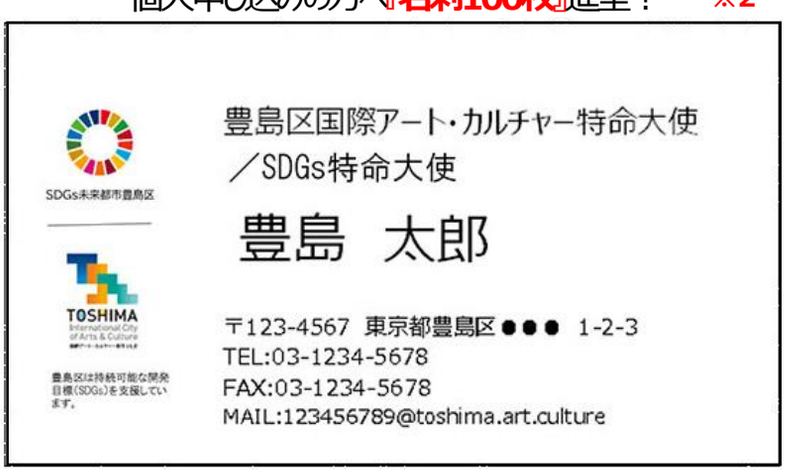
有効期限は認定日から1年です。期間終了時に更新のご案内をいたします。

賛同金と特典

特典区分 ／ 賛同金／年（更新時含む）	初回認定特典							不定期実施特典					
	認定証発行	アトカルピンバッチ	SDGsピンバッチ	※2 名刺100枚	※3 特命大使WEB利用案内	パンフレット	缶バッチ	チケット優先申込ご案内	特命大使通信発行	会報等でのご紹介	※4 会報等編集会議参加	イベントチラシ等ご案内	※5 子ども大使スペシャルイベント参加
個人 3,000円	● ※カード	●	●	●	●	●		●	●		●	●	
学生※高校生以上 1,000円	● ※カード	●	●		●	●		●	●		●	●	
団体 1口5,000円（2名様分相当）	● ※A4版	● ※2個	● ※2個		●	●		●	●	●	●	●	
企業 1口10,000円（4名様分相当）	● ※A4版	● ※4個	● ※4個		●	●		●	●	●	●	●	
※1 子ども※中学生まで 500円	● ※カード				●	●	●	●	●			●	●

初回限定特典

個人申し込みの方へ**『名刺100枚』**進呈！　※2



更新特典

次年度更新頂くと**『IKEBUS1日乗車券』**進呈！　※6

※1　詳細は、子ども大使向けご案内パンフレットをご覧ください。
※2　名刺は初回認定時のみ、100枚進呈させていただきます。
※3　WEBサイトでは、「個人・学生・団体・企業」各大使の取組みや事業の情報を限定公開する事が可能です。
※4　募集の際にテーマ等詳細をお知らせし、ご希望の方にご参加いただけます。(応募多数の場合は抽選)
※5　「としまのみりょく発見！」をテーマにした企画をご案内します。
※6　更新特典は変更する場合があります。

★　**初回特典の名刺と各種バッチは、実費にて追加でご用意することも可能です。**
★　**アトカルロゴの使用については、ご相談ください。**

【お問合せ】裏面 事務局まで

賛同書について

●賛同書は、**「個人」「学生」申込**と**「団体」「企業」申込**で書式を左右に分けています。
①申込区分を選択の上、**お名前・ご住所・ご連絡先等**をご記入ください。
②「団体」「企業」は、必ず**申込口数**をご記入ください。
③複数の区分でお申込みの方は、左右両方をご記入ください。
　＜例）個人・企業の両方にお申込み等＞

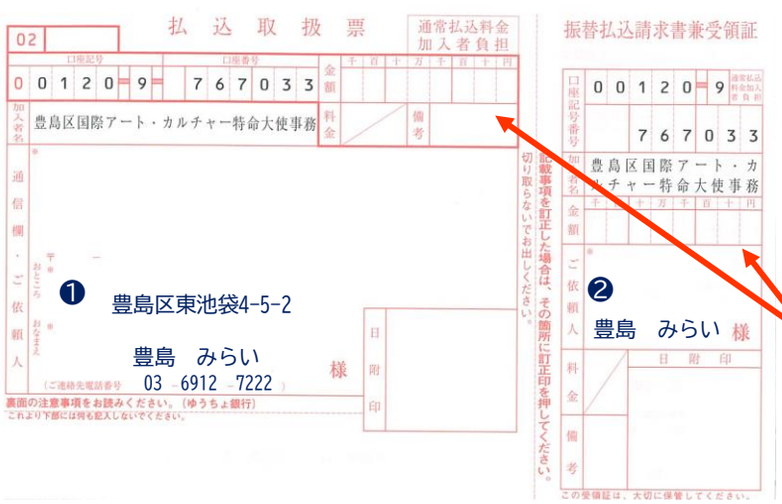
「これが私／私たちのＳＤＧｓ！」について

●SDGsの「17のゴール」から、現在取り組んでいる、または今後取り組みたいゴールを選択して(複数選択可)、その取り組みを具体的にご記入ください。
　※資料がある場合は添付してください。

ご記入後は、FAXまたはメール、郵送にて事務局にご送付ください。

①宛先は、下記【お問合せ】をご参照ください。
②メールの場合は、書類を添付してお送りください。
（件名）特命大使申し込み　　（送付先）artcul@toshima-mirai.or.jp
③郵送の場合は、送料をご負担ください。

払込取扱票について



●同封の賛同金専用のゆうちょ銀行「払込取扱票」によりゆうちょ窓口またはATMでご入金をお願いいたします。
※賛同金専用の「払込取扱票」をご利用いただきますと、「払込手数料」が事務局負担となります。
※現金でお支払いの場合、「加算料金」はご本人負担。
（参考）現金でのお支払　　：加算料金110円
　　ゆうちょ銀行口座からのお支払い：加算料金　0円

①住所・依頼人氏名・電話番号を記入します。
②依頼人氏名を記入します。

個人　3,000円
学生　1,000円
団体（1口）5,000円
企業（1口）10,000円
※金額は口数に応じてご記入ください。

【お問合せ】豊島区国際アート・カルチャー特命大使／SDGs特命大使事務局
(公益財団法人としま未来文化財団 区民活動支援課)
〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル3F
(豊島区立舞台芸術交流センター内)
TEL　03-6912-7222／FAX　03-5391-0752
E-Mail　artcul@toshima-mirai.or.jp